

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	むらした ぜんと	性別	生年月日・年齢	 
氏名	村下 善乙	男	2004年3月31日	
競技名／種別・種目	スポーツクライミング		21 歳	
出身地	千葉県流山市			
現住所	千葉県流山市			
所属先	千葉県山岳・スポーツクライミング協会			
練習場所	葛飾区東金町運動場スポーツクライミングセンター、B-PUMP荻窪店			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2022	3	千葉県立柏南高等学校 卒業		
2022	4	法政大学 法学部 政治学科 入学		
2026	3	法政大学 法学部 政治学科 卒業見込み		

■免許・資格

普通自動車第一種免許(AT限定)
公認スポーツクライミングコーチ1 食品衛生責任者

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	8	IFSC 世界ユース選手権 ダラス 2022	優勝
2023	8	IFSC 世界ユース選手権 ソウル 2023	3位
2024	4	IFSC クライミング・ワールドカップ(L,S) 呉江 2024	4位
2024	7	IFSC クライミング・ワールドカップ(L,S) プリアンソン 2024	優勝

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	5	第10回リードユース日本選手権南砺大会	優勝
2023	5	第11回リードユース日本選手権南砺大会	優勝
2024	2	リードジャパンカップ 2024	4位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、目標に向けて粘り強く努力できることと、主体的に課題を分析し解決することです。この強みは、10年間取り組んできたスポーツクライミングを通じて培われました。私はもともと運動神経が良い方ではなく、クライミングを始めた当初は、壁の中で体を思うように動かすことができませんでした。しかし、必ずできると信じ、試行錯誤を重ねながら努力を続けました。特に、自分と他の選手の動きを分析比較し、課題を明確にすることを徹底しました。私が行っているクライミングのリード種目というのは、一度ミスをしてしまったらそこで競技が終了してしまいます。そのため課題をできる限り分析し、リスクを最小限に抑える力が身についたと考えます。また、強い選手と積極的に練習し、練習方法や考え方を吸収することで実力を高めていきました。それらが昨年のワールドカップ初優勝に繋がりました。

私は競技を行ってきた中で、学業との両立ということも大切にしてきました。特に、主体的に課題を分析し解決するという強みは大学生活でも養われたと考えています。所属するゼミではゼミ長を務め、運営と改善に尽力しました。具体的には、少人数ディスカッションを導入し、発言しやすい環境を整えました。さらに他のゼミと合同イベントを企画し、ゼミ生同士の交流を促進しました。入社後はこれらの経験を活かし、常に課題を分析しながら、目標達成に向けて粘り強く努力を続けたいと考えています。仕事とクライミングを両立し、ロサンゼルスオリンピックでメダルを獲得するための努力を重ねるとともに、企業の一員として、自ら成長しながら周囲と協力し、組織全体の成果に貢献できるよう努めます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	製造から営業まで興味がありますので、どのような職種でも責任を持って取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週2～4日の時短勤務を希望します。遠征の際にはご配慮いただけますと幸いです。